

— 上級監督者を目指すための指針を与える —

狙い

企業をとりまく情勢の変化により、監督者は問題解決能力だけでなく、変化に柔軟に対応できるマネジメント能力やリーダーシップが求められています。本研修では講義を通じて視野を広げるとともに、他社・他職場の人たちとの交流を通じて監督者としての行動変容につながる気づきをえることを目指します。

対象者

上級監督者(係長、作業長または
その候補)クラスの方

募集人数:30名/回
最少催行人数:10名

開催期日(2泊3日合宿研修)

第200回 7/29(水)～31(金)
第201回 10/21(水)～23(金)

場所

ARIC

参加費

108,900円/名:10月以降の新価格
(宿泊費・食費含む、消費税込)



特徴

1. 高炉メーカー人事部門の講師による講義で労働環境、人材育成、ダイバーシティ等の問題への理解を深めます。
2. 事例研究でガバナンスやリーダーとしての行動を考察し、グループで討議します。
3. 課題研究で参加者の抱える職場の問題点を共有し、原因究明・対策立案についてグループで討議します。

カリキュラム(予定)

< 事前課題 > ・自職場紹介資料 ・自職場の問題点整理 < 1日目 > 9:30 開始～チーム作り 12:00 昼食 13:00 講演 「これからの労働事情」 15:00 事例研究① 18:00 夕食、懇親会 19:30 終了	< 2日目 > 8:30 開始～事例研究② 「八甲田山」鑑賞 12:00 昼食 13:00 グループ討議 「八甲田山」から学ぶ ～事例研究発表会 15:30 課題研究(グループ討議) 18:00 夕食 18:30 終了	< 3日目 > 8:30 開始 ～課題研究(グループ討議) 12:00 昼食 13:00 課題研究(グループ討議) 14:00 課題研究発表会 16:00 終了
---	--	--

受講者様の役立ち度ご評価
4.5 (5点法)

受講者様の声

- ・他社の人との意見交換ができてとても良かった。職場に戻ってから実施することと自身の行動に対して考えさせられ、よい研修になった。(50代)
- ・(講演) 高校生の就職時の志向を知る事ができてよかった。自職場の10代、20代の社員への声掛けの参考にしたい。(40代)